



ヤマトホールディングス

次の運び方をつくる。

**ヤマトホールディングス株式会社  
第1回無担保社債（社債間限定同順位特約付）  
グリーンボンドレポーティング  
2024年6月**





## (1) 資金充当状況のレポーティング

グリーンボンドにて調達された資金は、全額を当社連結子会社であるヤマト運輸株式会社への貸付を通じて、2025年7月を目途に以下の適格プロジェクトに全額充当する予定です。全額充当されるまでの間に、年次で、調達資金の適格プロジェクトへの充当状況を開示します。

適格事業区分	適格プロジェクト
クリーン輸送	クリーンエネルギーである電力を動力とするEV（電気自動車）の導入、およびその充電設備設置や研究開発
再生可能エネルギー	当社事業活動にて使用する電力確保のために設置する太陽光発電設備の導入、運営、改修
エネルギー効率	拠点や事業所のエネルギー効率改善に向けたLED照明の導入

調達金額※ <sup>1</sup>		19,928百万円
2024年3月期 充当実績	EV導入、充電設備設置等費用	4,267百万円
	太陽光発電設備設置費用	1,919百万円
	LED照明導入費用	1,485百万円
	合計	7,671百万円
未充当金額		12,257百万円

※<sup>1</sup> 総額200億より発行にかかる諸費用72百万円を控除しております。  
調達資金に係る支出は100%新規ファイナンスに該当します。



## (2) インパクト・レポーティング

適格プロジェクトの進捗および環境への効果に関しては下記の通りとなります。

適格プロジェクト	レポーティング項目	2024年3月期実績
EVの導入、およびその充電設備設置や研究開発	EV新規導入車両台数	1,273台
	CO <sub>2</sub> 排出削減量※ <sup>2</sup>	1,100t-CO <sub>2</sub>
	EV充電設備新規設置数	1,030基
太陽光発電設備の導入、運営、改修	太陽光発電設備導入数	89基
	太陽光発電実績	847,964kWh
	CO <sub>2</sub> 排出削減量※ <sup>3</sup>	371t-CO <sub>2</sub>
LED照明の導入	LED照明新規導入拠点数	411拠点

※<sup>2</sup> 同クラスの車種の燃料車の排出量と比較して算出しております。

※<sup>3</sup> 年間発電実績 (kWh) × 排出係数 (t-CO<sub>2</sub>/kWh) にて計算しております。



### (3) 充当事例

京都府八幡市にある「八幡営業所」は、ヤマト運輸初の全車両EVで稼働する営業所で、EV32台が導入されています。また、太陽光発電設備を設置し、発電しています。営業所内は全てLED照明を導入し、エネルギー効率改善にも取り組んでいます。

<八幡営業所の外観>

※屋根の上に太陽光パネルを設置しております



<集配業務に使用するEV>



2023年10月2日 プレスリリース内容

[ヤマト運輸初、京都・八幡営業所に全車両EV導入 エネルギーマネジメントを行うモデル店として本格稼働](#)  
[— 太陽光発電設備や蓄電池を導入し、再生可能エネルギー由来電力を活用 —](#)